

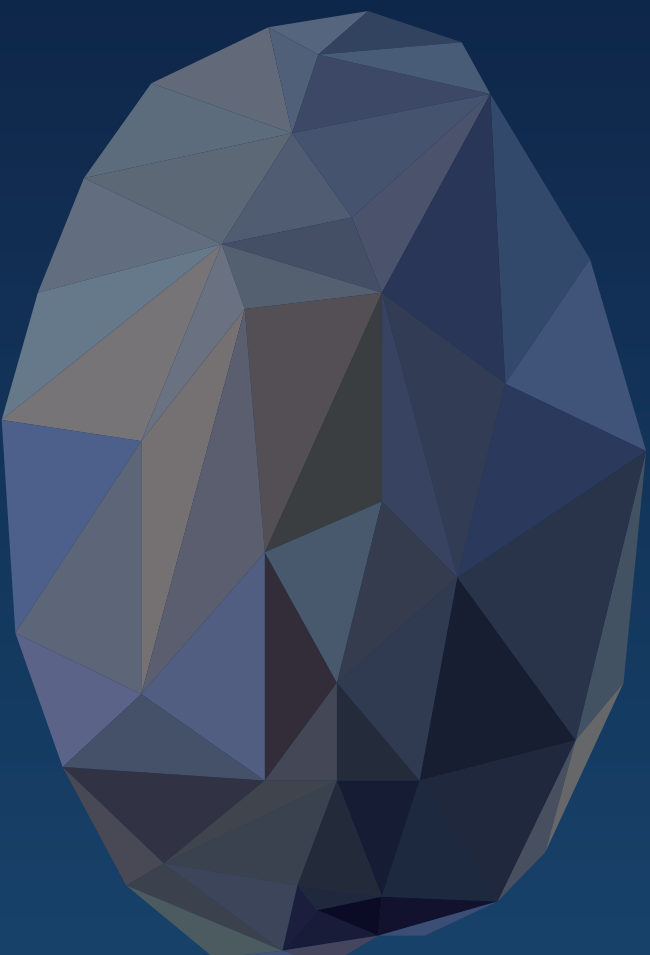
# Osaka Central Forum 2/15(水)-18(土), 2/22(水)-25(土), 3/1(水)-4(土)

-大阪中央フォーラム- 15th to 18th, 22th to 25th February, 1st to 4th March

[ガラスガラスプロジェクト vol.1]



## OCF



## Osaka Central Forum



(DAY)

2/15(水)-18(土), 2/22(水)-25(土), 3/1(水)-4(土)

(TIME)

12時-19時

会期中、毎週土曜日(2月18日、25日、3月4日)にイベントを開催いたします。  
詳細については+1artのWebサイトでご確認ください。

<http://www.plus1art.jp/index.html>



OCF - 大阪中央フォーラム 会場写真

この度『OCF - 大阪中央フォーラム』と題して、前田耕平 / 梶原瑞生による2人展を開催いたします。フォーラムとは、ラテン語 forum (=public place)を語源とする、公共の集会所を指す言葉です。現在では、広く公開討論会を指すものとして使用されます。前田/梶原は本展をきっかけに、自然と人間、地球と月の関係、祭りや民話など、多角的な話題を通して半年以上にわたり議論を続けてきました。今回は展示会場を集会場として捉え直し、大阪の中央に円卓を構え、それを広く観客に開放します。「進歩」と「調和」、その両立がもはや非現実的となった現在。大阪という場所が置かれている状況を出発点としつつも、作品を通して事実や現実だけに即さない、創造的な集会の場づくりを試みます。

梶原・前田

## 梶原瑞生 KAJIHARA Mizuki

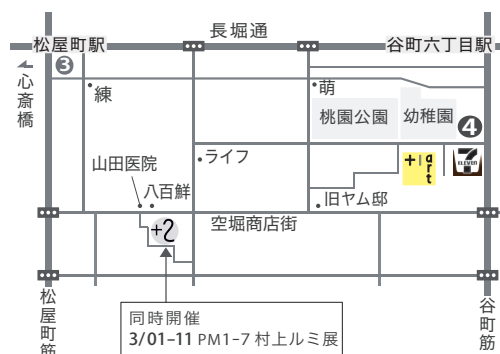
1993年大阪府生まれ、京都市在住。2016年、京都造形芸術大学(現京都芸術大学)卒業後、2020年に同大学の修士を取得。主なレジデンスにARCUS project(2022年/茨城)、Cité internationale des arts(2021年/パリ)、展覧会“Not so slow, but not so fast.”(KUNSTARZT/京都)、グループ展“FIERLD WORK”(東京都美術館)など。

## 前田耕平 MAEDA Kohei

1991年和歌山県生まれ。2017年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻構想設計修了。近年の展覧会に「点る山、麓の座」国際芸術センター青森(青森, 2022) 個展、「紀南アートウィーク2021」南方熊楠顕彰館(和歌山, 2021)、「群馬青年ビエンナーレ2021」群馬県立近代美術館(群馬, 2021)などがある。

+1artでは本年度より新たな企画「プラスプラス\*」を始めます。これは、音を素材にしたり、音をイメージした作品を制作する若手作家を支援するシリーズ企画です。初年度の2023年は4人(4組)のアーティストが登場します。本展は、その第一回目です。想定外の事態に揺れる、この激動の時代にあって、表現行為はさらに多様になるでしょう。想定外の「作品がこれから次々に生まれる予感がします。ギャラリー空間がその起点となることを期待します。

(\*「プラスプラス! plus, plas!」は拍手音を表すスペイン語のオノマトペ。)



同時開催  
3/01-11 PM1-7 村上ルミ展



谷町六丁目駅④徒歩1分  
出口右手の石段を下り小路を左に